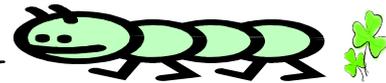


中部手話サークル連絡会紹介です



通称「中サ連（ちゅうされん）」です。県内中部地域 15 手話サークル（富士川町～牧之原市）で構成しています。

①代表者会議（2ヶ月に1回）

各サークルから中サ連代表者が集まり、行事の内容や担当者を決めたり各サークルの問題解決、静聴協・静通研の行事の報告や呼びかけを行なっています。

②夏の交流会（6～7月ごろ）

持ち回りで担当サークルを決めて、ゲームや体験などを行い交流を深めています。毎年参加者は 100 名程、「塩作り」「美術館めぐり」「防災センター見学」などほとんどが無料で開催できる場所を探し、地域の特性を生かした内容で行なっています。



③一泊研修会（2月ごろ）

1 日目の午後に講演会、2 日目に入門講座と分科会（学習・企画・機関紙、サークルのあり方など）を行っています。講演は「ろう学校の話」「盲ろう者について」「ろう重複障害について」など、主にろう者が講師となっています。

入門講座では、初心者を対象として「ろう者の歴史・教育・暮らし」などサークルではなかなか聞けない内容を講座テーマとし、討論も行なっています。分科会では、サークル活動をする中で欠かせない内容をテーマに討論を行なっています。毎年参加する人の中には問題や悩みが毎年同じことの繰り返しと感じている人も居るようですが、新しい

参加者と意見や考え方を討論する中で何か一つでも感じたり、次の世代へ引き継ぎをすることのできる大切な場所ではないかと思っています。

④定期総会（5月ごろ）

中サ連の前年度の活動報告、新年度の活動方針を承認していただく場です。定期総会後は主に健聴者の方（サ連の先輩、通訳者など）の講演です。ちなみに平成 19 年度は、中サ連事務局を勇退された津野邊さんの講演でした。津野邊さんの生い立ちから今までをおもしろおかしく語っていただきました。



《中サ連から一言》

サークル活動を続けていく中で、目的は必要だと思います。また、サークルの仲間がお互いに励まし合い、尊重しあうことも大切です。でも、個人もサークルも行き詰ったり、壁にぶつかったりした時にはサ連の仲間のアドバイスで迷路を抜け出したりヒントをもらえたりすることがあります。1 人より 2 人、2 人より 3 人ですよ？そして「手話」という共通のことに年齢や性別は関係なく論議できることは素晴らしいことだと思います。このつながりが中部から県へと広がっていくことを願うのは私一人ではないと思います。

地域リーダー養成講座開催！！

毎年恒例の静聴協主催の地域リーダー養成講座が今年は東部地域にて開催されます。静聴協と県サ連が話し合い進めてまいりました。多くの方の参加をお待ちしております。

日時：平成 20 年 3 月 22 日（土）10:30～16:30

場所：富士市立富士駅南公民館

内容：『ファシリテーションを体験しよう』

講師：今村 貴志 氏 参加型学習研究会

※詳細はピラをご覧ください。

1～2月の会議予定

2/3 事務局会議（16：00～）

2/16 東サ連準備会会議：三島市

編集後記

スペースがなくなりました…(^_^;)。

県サ連定期総会終了後に行なったサークル情報交換会の記録は 3/22 の地域リーダー養成講座にて配布予定です。今後のサークル活動の参考としていただければ幸いです。

☆☆ 本年もよろしくお願ひします ☆☆